

No.146
はる号

としょかんくに

検索機(OPAC)を使ってみよう！

みなさん、図書館の検索機(OPAC)を使ったことがありますか？検索機(OPAC)を使うと、さがしたい本の場所がわかるよ。さっそくやってみよう！

1



まず、検索機(OPAC)の画面を指でタッチして、検索画面を出そう。右上の「ひらがな」ボタンをタッチすると、ひらがなの画面になるよ。

3



画面の「あいうえお」を、指でひとつずつタッチして、さがしたい本の題名を入力しよう。作者の名前でも、本をさがすことができるよ(マウスやキーボードを使って入力することもできるよ)。

2



本の題名が出てきたら、さがしたい本をタッチして、図書館にあるか見てみよう。「いんさつ」ボタンを押すと、本の情報が書いてあるレシートが出てくるよ。「はいかず」ボタンを押して、本が置いてある場所をかくにんしたら、本をさがしにしゅっぱーつ！

★☆★ 検索機(OPAC)を使うときの注意！！ ★☆★

- ※ 画面をたたいたり、キーボードをいっぺんに押したりしないようにしましょう。
- ※ 使い方がわからない時は、図書館の人にきいてね。

ちか と しょ かん き がる つか
近くの図書館で、みなさんも気軽に使ってみてね！！

こんなことって、ある!?

今日は、読むと思わず「こんなことって、ある!?'って言いたくなっちゃう、ナンセンス絵本や言葉遊び、ふしぎなお話をしようかいします!

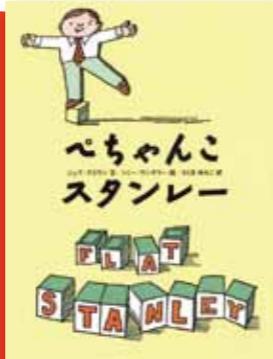


『どうぶつにふくをきせてはいけません』
ジュディ・バレット／文 ロン・バレット／画
ふしみみさを／訳 肇北社(絵本バ)

どうぶつにふくをきせてはいけません。なぜなら・・・で始まるこの絵本。いろいろな動物達のふくをきてはいけないおかしな理由に、思わず「フツッ」と笑ってしまいます。

『ペちゃんこスタンレー』
ジェフ・ブラウン／文 さくま ゆみこ／訳
あすなろ書房(933ブ)

ある朝、弟のアーサーがスタンレーを起こしに行くと、大きな掲示板がベッドに落ちていて、スタンレーの体はペちゃんこになっていました。病院に行ってみても、どこも悪いところがないので、ペちゃんこの体でしばらく様子をみるとになりました。ペちゃんこの生活って一体どんなふうにすごすのかな。ペちゃんこになったスタンレーの楽しいお話です。



『おともださにナリマ小』
たかどの ほうこ／作 フレーベル館
(913タ)

いつも一緒に登校しているケンタとリョウくんが先に行ってしまったハルオは、かなしい気持ちで二人を追いかけていくと、いつもとはちがう道で学校に着きました。教室に行ってみると、ヤマモトさんがえんぴつを両耳に二本ずつはさんでいたり、みんなが少しずついつもとはちがう様子でした。他にも先生がへんな質問をしたりしていて、なんだかへんな感じ・・・。ここつて本当にいつもの小学校なのかな?

『マンホールからこんにちは』いとう ひろし／さく 德間書店(913イ)

おつかいの帰り道、角を曲がると道の真ん中に電信柱が立っていた。近づいてみると、それはマンホールから首だけ出したきりだった。それからぼくが角を曲がるたびにマンホールから何かが顔を出していて・・・。とってもへんてこでふしぎなお話です。



()の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

『かようびのよる』

デヴィッド・ウィーズナー／作・絵
当麻 ゆか／訳 德間書店(絵本ウ)

ある火曜日の夜に、アメリカのとある町でに起きたできごとです。はすの葉に乗ったかえる達が空を飛び、いっせいに町に向かっていきます。文字がなく絵だけでお話を進んでいく絵本です。リアルにえがかれている絵を見ていると、本当に自分もふしぎな体験をしているような気分になります。



『これはのみのびこ』

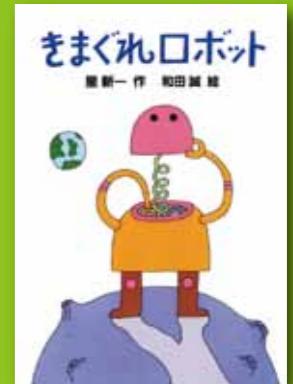
谷川 俊太郎／作 和田 誠／絵 サンリード(絵本ワ)

「これはのみのびこ」から始まり、そこにつづく文章がどんどんふえていきます。さいごには1ページをうめるほどの長い文章になります。声に出して読むとさらに楽しい絵本です。



『きまぐれロボット』星 新一／作 理論社(913ホ)

何でもできるすごいロボットをはかせから買った工芸氏。ロボットを連れて離島で一か月しづかにすごすことになりました。ロボットは、始めのうちは何でもきちんと仕事をしてくれていましたが、そのうち、とつぜん仕事を投げ出したり動かなくなったり。一か月後、その理由をはかせに聞いてみると・・・。「きまぐれロボット」より
他にも短いふしぎなお話がたくさん収録されています。
すきなお話から読んでみてね!



★としょかんくんクイズ★

今回は、図書館の使い方に関するクイズを出すよ! みんな、答えられるかな?

1 貸出カードは何さいから作ることができるかな?

- ①0さい ②3さい ③5さい

2 CDやDVDは、1枚の貸出カードで何点までかりられるかな?

- ①10点 ②6点 ③3点



少しつまらない本も読んでみたい!
そんなみなさんにオススメです★

せのほんたな ちょっと伸びの本棚

『少年少女のみなさんに俳句とお話』友岡 子郷／著 本阿弥書店(¥911ト)



ヤングアダルト(YA)コーナーの本は、
本の表紙の黄色い半月シールが目
じるしです。長岡市立図書館に来たとき
に、さがしてみてね!

みなさん、「俳句」を知っていますか? 俳句は、5・7・5の十七音の短い詩で、季語という季節を表す言葉を入れる決まりがあります。

この俳句は、江戸時代に作られた有名な一句です。「古い池に蛙が飛び込む音が聞こえた」という意味ですが、「蛙が飛び込む音が聞こえるくらいしづかだ」という意味もあります。

俳句は、声に出して読んでみると、とてもリズムが良く、昔からとても人気があります。この本では、春・夏・秋・冬…いろいろな人が作った俳句をしゃうかいし、その意味をくわしく説明しています。みなさんも、短い詩にこめられた「言葉の世界」のおもしろさを味わってみてはいかがでしょうか。

みんなの声

『としょかんくん』の感想をひとこと!

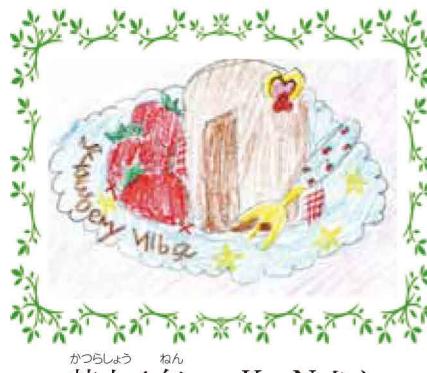
★「としょかんくん」を読んで、また読みたい本が見つけられました。(新町小3年 ももちゃんさん)
★セルフ貸出機の使い方がわかったよ。(上通小3年 ちっちゃいおっさんさん)

あなたの好きな本、おもしろかった本を教えてね!

★『レンタルロボット』滝井 幸代／作 学研教育出版 (913タ)
弟をするのは、ケンカなどの軽い気持ちでもやっちゃいけないと分かるところ。
★『つるばら村の理容師さん』茂市 久美子／作 講談社 (913モ)
いろいろなお客さんが来るところがおもしろかった。(深沢小5年 くーさん)

※()の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

☆イラストコーナー☆ すてきなイラストをどうもありがとうございます!



桂小4年 K・Nさん



四郎丸小3年 ヤチクマABCさん



新町小3年 T・Mさん

としょかんくんクイズの答え Q1:① Q2:③

平成28年4月1日発行

編集・発行:長岡市立中央図書館

印刷:北越印刷(株)

住所:長岡市学校町1丁目2番2号 電話:0258(32)0658

ホームページ:<http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp> メールアドレス:lib@city.nagaoka.niigata.jp